

事業報告

2022年度

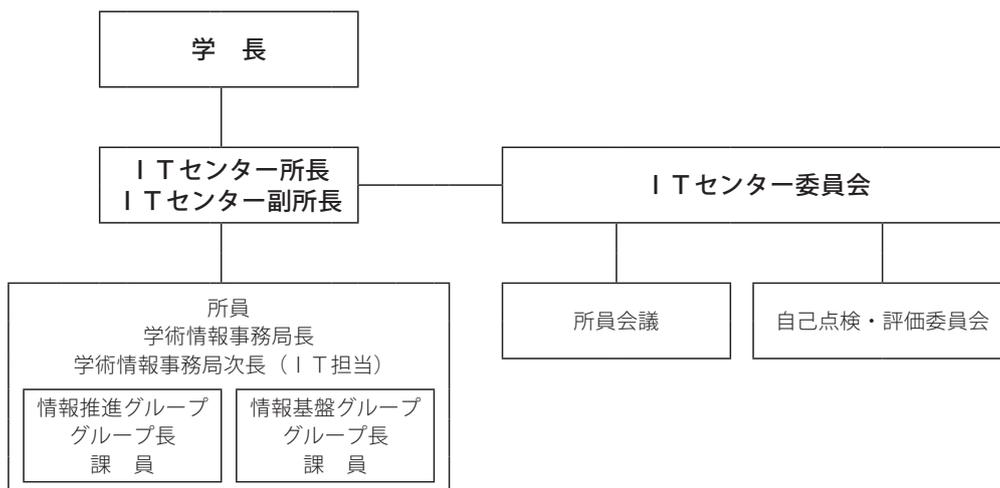
2022年度 事業報告

センター組織

1982年4月1日、千里山キャンパスに「関西大学情報処理センター」が設置され、2004年4月1日、同キャンパス内にある円神館への移転に伴い「関西大学インフォメーションテクノロジーセンター（通称 IT センター）」へ名称変更された。コンピュータ・ネットワークシステムの管理運営にあたっては、学長傘下の全学的な組織として、「IT センター委員会」がその役割を担っている。

同委員会は、センター所長、副所長、及び法、文、経済、商、社会、政策創造、外国語、人間健康、総合情報、社会安全、システム理工、環境都市工、化学生命工の各学部から1名、学長補佐から1名、学長室長、学術情報事務局長、学術情報事務局次長の合計19名で構成されている。

同委員会の目的は、コンピュータシステムと学内ネットワークを整備し、教育・研究の充実ならびに事務効率を向上させることにある。また、同委員会では、IT センター業務の自己点検、評価を行うため、「IT センター自己点検・評価委員会」を設置している。加えて、所員4名が各システムの有効活用のため、技術支援を行っている。



ITセンター委員会委員

2022年4月1日

所 属	資 格	氏 名
所 長	(経済)教授	谷 田 則 幸
副 所 長	(社会安全)准教授	河 野 和 宏
法 学 部	教 授	村 田 尚 紀
文 学 部	准 教 授	井 谷 聡 子
経 済 学 部	教 授	岡 田 啓 介
商 学 部	准 教 授	村 上 啓 介
社 会 学 部	准 教 授	松 田 剛
政策創造学部	准 教 授	初 見 健 太 郎
外 国 語 学 部	准 教 授	金 佳
人間健康学部	教 授	西 山 哲 郎
総合情報学部	教 授	井 上 真 二
社会安全学部	教 授	小 山 倫 史
システム理工学部	教 授	前 泰 志
環境都市工学部	教 授	滝 沢 泰 久
化学生命工学部	准 教 授	安 原 裕 紀
学 長 補 佐	(経済)教授	佐々木 保 幸
学 長 室	室 長	藪 田 和 広
学術情報事務局	局 長	山 崎 秀 樹
学術情報事務局	次 長	柿 本 昌 範

委員の交代

2022年5月1日

所 属	資 格	氏 名
学 長 補 佐	(総合情報)教授	堀 井 康 史

2022年10月1日

所 属	資 格	氏 名
文 学 部	准 教 授	熊 谷 学 而
経 済 学 部	教 授	橋 本 恭 之
商 学 部	准 教 授	千 葉 貴 宏
政策創造学部	教 授	宮 下 真 一
人間健康学部	教 授	原 田 純 子
総合情報学部	教 授	萩 野 正 樹
システム理工学部	教 授	山 本 恭 史
環境都市工学部	准 教 授	池 永 昌 容

ITセンター自己点検・評価委員会委員

2022年4月1日

所 属	資 格	氏 名
所 長	(経済)教授	谷 田 則 幸
商 学 部	准 教 授	村 上 啓 介
総合情報学部	教 授	井 上 真 二
社会安全学部(副所長)	准 教 授	河 野 和 宏
システム理工学部	教 授	前 泰 志
社 会 学 部	准 教 授	松 田 剛
システム理工学部	教 授	小 尻 智 子
学術情報事務局	局 長	山 崎 秀 樹
学術情報事務局	次 長	柿 本 昌 範
情報推進グループ	グループ長	中 村 憲 定

委員の交代

2022年10月1日

所 属	資 格	氏 名
文 学 部	准 教 授	熊 谷 学 而
商 学 部	准 教 授	千 葉 貴 宏
人間健康学部	教 授	原 田 純 子
総合情報学部	教 授	友 枝 明 保
教育推進部	教 授	岩 崎 千 晶

IT センター所員

2022年4月1日

所 属	資 格	氏 名
社 会 学 部	准 教 授	松 田 剛
総 合 情 報 学 部	教 授	萩 野 正 樹
シ ス テ ム 理 工 学 部	教 授	小 尻 智 子
教 育 推 進 部	教 授	岩 崎 千 晶

学術情報事務局

2022年4月1日

役 職	氏 名
局 長	山 崎 秀 樹
次 長 (IT 担当) 兼 情 報 基 盤 グ ル ー プ 長	柿 本 昌 範

所員の交代

2022年10月1日

所 属	資 格	氏 名
総 合 情 報 学 部	教 授	友 枝 明 保

情報推進グループ

2022年4月1日

役 職	氏 名
グ ル ー プ 長	中 村 憲 定
グ ル ー プ 長 補 佐	宮 口 岳 士
主 任	村 田 直 也
	川 邊 剛
	玉 津 島 秀 樹
	三 知 矢 真 希
	北 株 嘉 純
	青 木 靖 太
	上 戸 智 史
	丹 羽 俊 有
	吉 田 尚 美

情報基盤グループ

2022年4月1日

役 職	氏 名
グ ル ー プ 長 補 佐	長 畑 俊 郎
	笹 川 剛
主 任	鷲 見 暁 史
	雨 森 康 倫
	温 井 章 文
	近 藤 里 帆
	前 原 太 陽
	矢 倉 大 聖
	内 藤 郁 郎

委員会活動

ITセンターは、各委員会活動を経て運営されている。2022年度に開催された会議と議事は以下のとおりである。

ITセンター委員会

2022年4月20日（第1回）

- 1 ITセンター委員会委員の構成について
- 2 ITセンター所員の構成について
- 3 ITセンター自己点検・評価委員会委員の構成について

報告事項

- 1 サービス「リモートデスクトップ for Web」の運用終了について
- 2 情報システムの利活用に関するご要望について
- 3 情報リテラシー向上のための動画コンテンツ及び初年次教育における情報リテラシーに関する教育内容調査結果の公開について
- 4 ITセンター4階のレイアウト変更完了について

その他

- 1 （再掲）2022年度ITセンター委員会の開催予定について

2022年6月1日（第2回）

メールによる持ち回り開催

- 1 ITセンター委員会委員の構成について

報告事項

- 1 情報システムの利活用に関するご要望の提出状況について
- 2 2021年度作成情報リテラシー向上の

ための動画に関するアンケートについて

2022年7月6日（第3回）

報告事項

- 1 情報システムの利活用に関する提案・ご意見の回答について
- 2 2023年度事業計画案について
- 3 情報セキュリティ体制（CSIRT）について
- 4 2022年度千里山キャンパスの法定停電に伴うITサービスの停止について
- 5 マークシート採点システムの利用方法について

2022年9月7日（第4回）

審議事項

- 1 2023年度事業計画案及び2023年度予算申請案について

報告事項

- 1 2021年度作成 情報リテラシー向上のための動画に関するアンケートまとめについて
- 2 CSIRT 会議事項について
 - (1) 学外へのTELNET通信およびFTP通信の制限実施について
- 3 2022年度千里山キャンパスの法定停電に伴うITサービスの停止の結果について

懇談事項

- 1 2022年度実施 人間健康学部及び社

会安全学部のパソコン教室の更新状況
について

2022年10月5日 (第5回)

- 1 ITセンター委員会委員の構成について
- 2 ITセンター所員の構成について
- 3 ITセンター自己点検・評価委員会委員の構成について

報告事項

- 1 2022年度作成 情報リテラシー向上のための動画の公開について

その他

- 1 2022年10月以降のITセンター委員会の開催予定について

2022年11月16日 (第6回)

メールによる持ち回り開催

報告事項

- 1 2022年度新規事業の進捗状況について
- 2 退職者・卒業生向けITセンター各サービスの利用期間について

2022年12月7日 (第7回)

報告事項

- 1 USBメモリの取り扱いについて
- 2 新入学生への「ITセンター利用申請」一括登録について
- 3 ITセンター所管パソコン教室におけるソフトウェアのアップデートについて

2023年3月1日 (第8回)

報告事項

- 1 2022年度新規事業の進捗状況並びに2023年度事業計画案及び2023年度予算申請案について
- 2 CSIRT 会議事項について

(1) 標的型メール攻撃訓練の実施について

3 ITセンターが所管するパソコン教室の春季メンテナンスについて (最終報告)

4 『関西大学インフォメーションテクノロジーセンター年報 第13号 (2022)』の作成について

5 尚文館1階「セルフ授業録画ブース」利用サービスの終了について

6 退職者向けITセンター各サービスの利用期間の案内について

7 2023年度ITセンター所管の各種委員会開催予定案について

その他

1 ITセンターのサービス窓口の一本化について

ITセンター所員会議

2022年5月18日 (第1回)

1 ITセンター所員の構成について

協議事項

1 2022年度ITセンター所員会議の活動テーマについて

報告事項

1 情報リテラシー向上のための動画コンテンツ及び初年次教育における情報リテラシーに関する教育内容調査結果の公開について

2 学校法人関西大学情報セキュリティ検討プロジェクトの検討結果について

その他

1 (再掲) 2022年度ITセンター所員会議の開催予定について

2022年6月15日（第2回）

Microsoft Teams（投稿）による開催
報告事項

- 1 関大LMSの「情報リテラシー動画集コース」の学部別登録者（学生）数について
- 2 情報セキュリティ体制（CSIRT）について

2022年7月20日（第3回）

協議事項

- 1 2022年度 情報リテラシー向上のための動画の作成について

懇談事項

- 1 Slackに替わるチームコミュニケーションツールについて
- 2 2022年10月以降の所員会議の活動テーマについて

2022年9月21日（第4回）

協議事項

- 1 2022年度 情報リテラシー向上のための動画の作成について
- 2 2022年10月以降の所員会議の活動テーマについて

報告事項

- 1 ITセンター委員会の報告事項について
 - (1) 2023年度事業計画案及び2023年度予算申請案について
 - (2) 2021年度作成 情報リテラシー向上のための動画に関するアンケートまとめについて
 - (3) CSIRT 会議事項について
 - (4) 2022年度千里山キャンパスの法定停電に伴うITサービスの停止の結果について

- 2 「関西大学ITセンター年報 第12号（2021）」の発行について

2022年10月19日（第5回）

1 ITセンター所員の構成について
協議事項

- 1 情報リテラシー向上のための動画のテキスト及び音声の修正について
- 2 2022年10月以降の所員会議の活動テーマとCSIRTの活動について

報告事項

- 1 各種委員会の構成について
 - (1) ITセンター委員会委員の構成について
 - (2) ITセンター自己点検・評価委員会委員の構成について
- 2 「関西大学ITセンター年報第13号」への投稿依頼について

その他

- 1 2022年10月以降のITセンター所員会議の開催予定について

2022年12月21日（第6回）

報告事項

- 1 CSIRT 会議事項について
 - (1) CSIRT 訓練の実施について
 - 2 USBメモリの取り扱いについて
 - 3 「関西大学ITセンター年報第13号」の「教育・研究報告」執筆者について

懇談事項

- 1 Microsoft Outlookの迷惑メール振り分けについて

2023年2月15日（第7回）

Microsoft Teams（投稿）による開催
報告事項

- 1 CSIRT 会議事項について
 - (1) 標的型メール攻撃訓練の実施につ

いて

- 2 情報リテラシー向上のための動画の
テキスト及び音声の修正について
- 3 全領域暗号化型 USB フラッシュメモ
リの利用促進の案内について

懇談事項

- 1 2023年4月以降の IT センター所員
会議の活動テーマについて

2023年3月15日(第8回)

協議事項

- 1 2023年4月以降の IT センター所員
会議の活動テーマについて

報告事項

- 1 CSIRT 会議事項について
 - (1) 標的型メール攻撃訓練の実施結果
について
- 2 尚文館1階「セルフ授業録画ブース」
利用サービスの終了について
- 3 IT センターのサービス窓口の一本化
について
- 4 「IT Navi 2023」(教員用・学生用)
の発行について
- 5 2023年度 IT センター所管の各種委
員会開催予定案について

IT センター自己点検・評価委員会

2022年12月16日(第1回)

メールによる持ち回り開催

審議事項

- 1 IT センター自己点検・評価委員につ
いて
- 2 自己点検・評価報告書の作成につ
いて

活 動 報 告

2020年初頭から猛威を振るった新型コロナウイルス感染症は、一定の波として我々の社会生活を脅かし、時には社会経済を停止するなど猛威を振るってきた。未曾有の危機から約2年が経過した2022年度においても、引き続きその影響が残る中で経済活動の正常化へ向けた手探りの取組みが続いた。

本学では、感染症拡大予防策を講じた上で原則対面授業とし、履修者数の多い大規模科目など一部科目はオンデマンド配信授業として、オンラインと併用の授業実施が継続した。また、その他の事業活動においても、「学校法人関西大学 新型コロナウイルス感染症に関する対策本部会議」による「新型コロナウイルス感染症に対する事業活動等の基準」における事業の取扱いに準じて、感染拡大防止に努めながら事業運営を行った。

ITセンターでは、昨年度と同様に教育・研究活動を止めることがないように Zoom 等のビデオ会議システム、関大 LMS や Panopto 等の学修支援ツール、各種システム・サービスの管理・運用を技術面から支援した。また、「新しい生活様式」と呼ばれる新たな取り組みが各省庁から提案され、大学においてもオンライン申請手続きやオンライン会議などを活用した学生支援や大学運営業務を実施するシーンが増え、今年度においてもデジタル技術を活用したサービスの充実と移行を支援した。

経済活動は正常化に向けた取組みが進んだが、コロナ禍に端を発したサプライチェーンの混乱は、安全保障面での不安が加わり世界規模で回復する見込みが立たず、悪化の一途をたどった。この影響で、今年度実施予定の一部計画が機器の納入目途が立たないことから、次年度へ先送りせざるを得なくなるなど、機器更新スケジュールに大きく影響した。特にネットワーク機器においてはその影響が大きく、年度内に実施できた項目においてもプロジェクト計画の見直しや遅延が発生し、その対応に苦慮した。

サービスサポート面では、新しい生活様式が浸透することで ICT ツールの活用要求が必然的に増えた。導入相談や対応依頼が大幅に増加し、ITセンターに対する期待も合わせて大きくなった。学生・教職員からの様々な要望や意見に対応するために、これまでの IT センターサポートサービスから脱却し、新たなサポート体制を構築するチャンスの時期と捉え、次世代サポートサービスの要件書を作成した。2023年4月から新たな体制で取り組むことを決定して、サポートサービス事業者の選定を実施した。その結果、各種サービス窓口の集約によるワンストップサービスを実現し、利用者にとって ICT ツールをこれまで以上に支援する体制を構築し、サービスの充実・向上に繋げることを目指して、新たな事業者にてサポートサービスを実施することを決定した。

1 ネットワーク整備

- 事務用ネットワークを教育研究用ネットワークに収容し、事務用ファイアウォールと教育研究用ファイアウォールの機能を統合した。高槻キャンパスの事務用ネットワークに関しても、WAN構成の見直しを行い、事務用ネットワークを教育研究用ネットワークへ収容し、データセンター経由とした。
- 堺キャンパスの無線システム（KU Wi-Fi）の総更新を実施し、無線アクセスポイントの強化（8×8双方向MU-MIMO対応機の導入）を実施するとともに、全学で初めて最新規格であるWi-Fi6（IEEE 802.11ax）規格に対応した。

2 マルチメディアコンテンツ

- 学生への初年次教育で活用してもらおうべく、情報リテラシー向上のための動画コンテンツを作成し、ITセンターWebサイト上で公開した。
- 「セルフ授業録画ブース貸出サービス」を年度末に終了し、コロナ禍にともない開始した動画制作関連サービスをすべて従来の「コンテンツ制作支援サービス」に集約した。

3 情報セキュリティ関係

- CSIRT（Computer Security Incident Response Team）が発足した。
- 情報セキュリティ向上の施策として、非暗号化通信サービスポート（telnet, ftp）の学外への接続制限を実施した。
- 情報セキュリティの啓蒙・啓発の一貫として、事務職員を対象に標的型攻撃メール訓練を実施した。

4 パソコン教室関係

- 千里山キャンパス第2学舎AVPC教室、高槻ミューズキャンパスIT2教室、堺キャンパスPCルームのシステム更新を実施した。
- 全キャンパスで合計4つのパソコン教室を削減し、可動式什器を配置したアクティブラーニング向け教室に改修した。

5 システム運用

【保護者ポータル】

- 生徒の所属や学年、保護者等の情報を連携させるユーザ自動登録ツールを追加した。
- メール通知設定（併設校用）機能において、一高一中向けの個人情報保護のリンクを追加した。
- 欠席連絡確認画面において、一高一中向けの学校区分及びクラスを追加した。

【学費収納システム】

- 修学支援制度変更に伴うシステム改修を実施した。

【財務システム】

- 各種制度変更に伴うシステム改修を実施した。

【グループウェア（desknet's NEO）】

- ユーザーインターフェース改善の為、システムバージョンアップを実施した。

【薬品管理システム】

- CRIS 小分け機能カスタマイズを実施した。
- 薬品管理マスターの更新を実施した。

【研究所・資料室図書システム】

- サーバ OS（CentOS）のサポート期限到来に伴い、Windows サーバに変更した。

【併設校図書システム】

- ハードウェア保守期限到来に伴い、サーバをデータセンターの統合仮想基盤へ移設した。

【健康管理システム】

- 教職員の問診未入力を防ぐための入力チェック機能を追加した。
- 教職員の健康診断時に予約システム「choiceRESERVE」を導入し、混雑を緩和した。

【心理相談システム】

- 入力項目を一部変更する改修を実施した。

【国際部奨学金システム】

- 留学生の進路状況報告画面及び管理機能を追加した。

【学校インターンシップ】

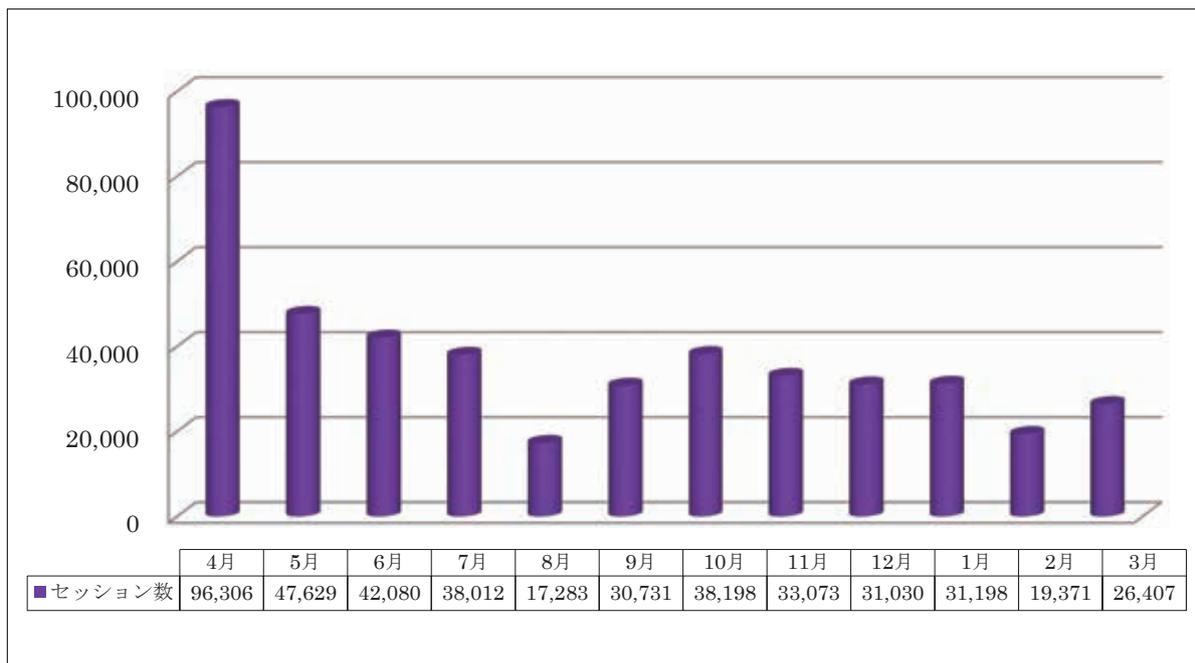
- 個人情報保護の観点から受け入れ先学校に提出する履歴書レイアウトの変更を実施した。

センター利用状況

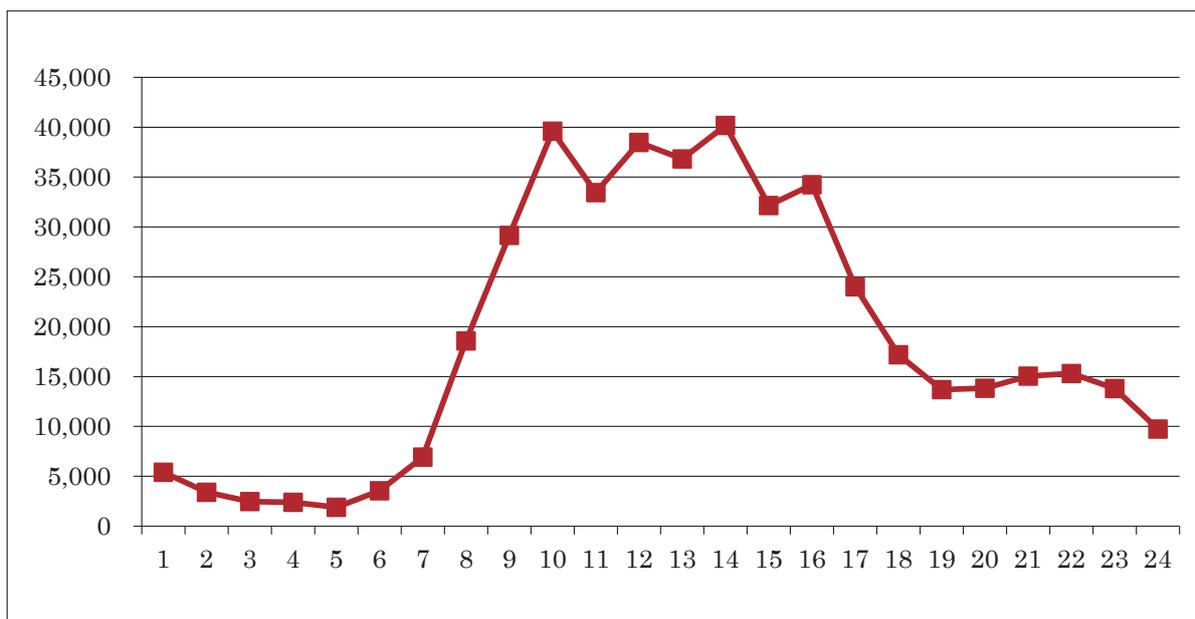
(2022.4.1~2023.3.31)

1 IT センターホームページ利用

(1) 月別セッション数

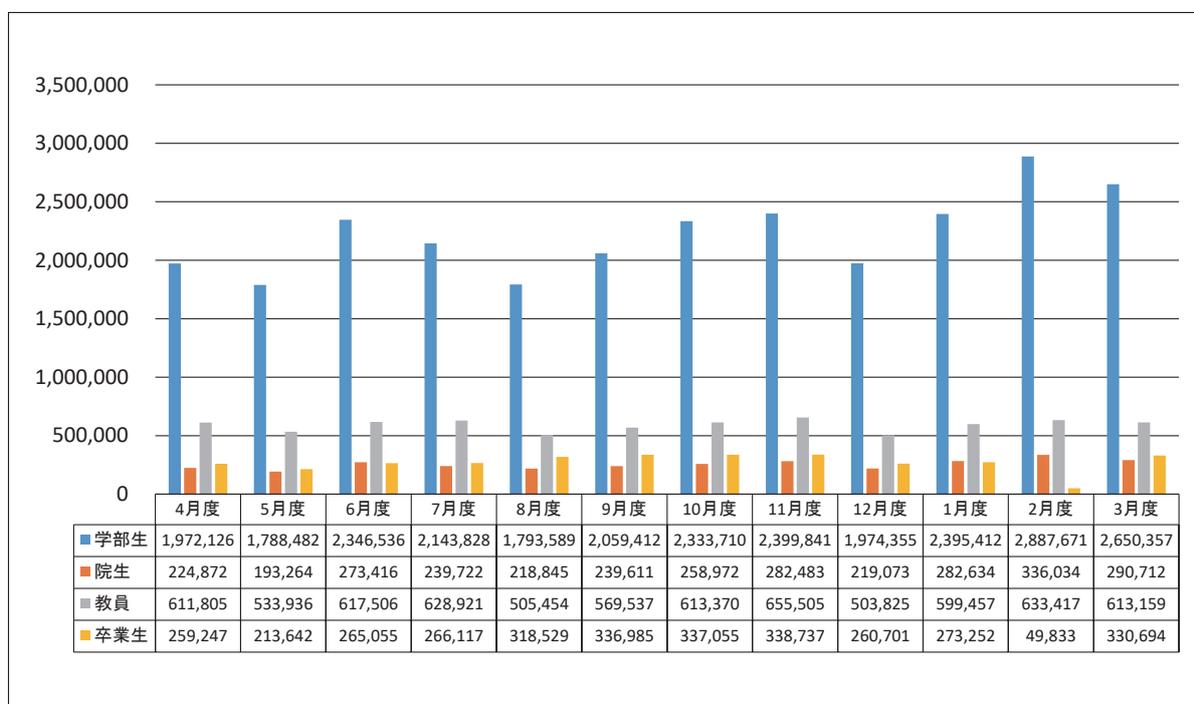


(2) 時間別セッション数

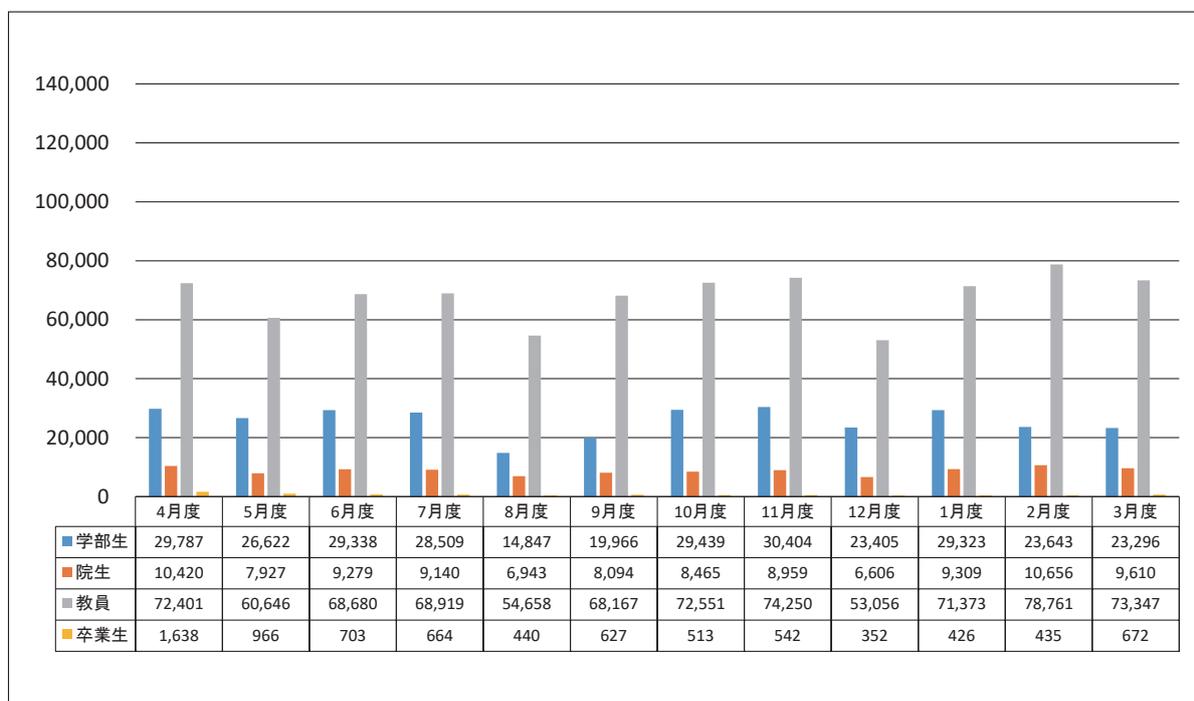


2 関大 Web メール（Microsoft365 Outlook）利用

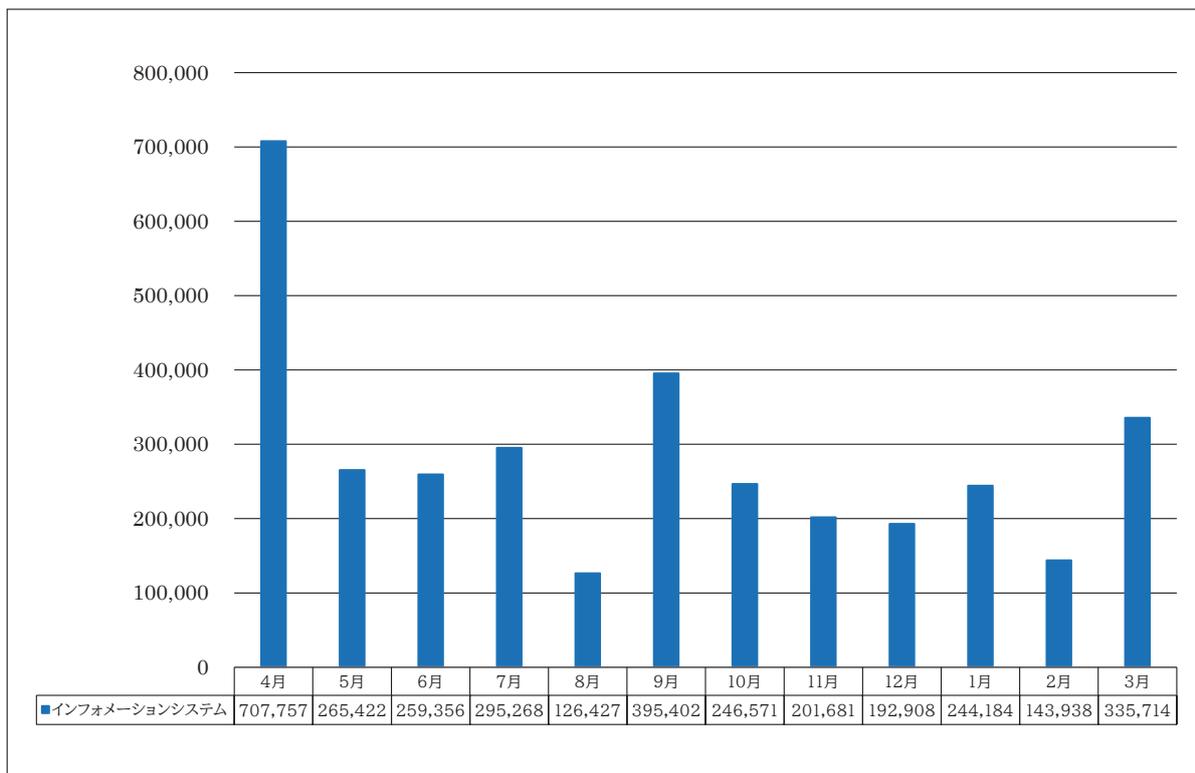
(1) 受信数



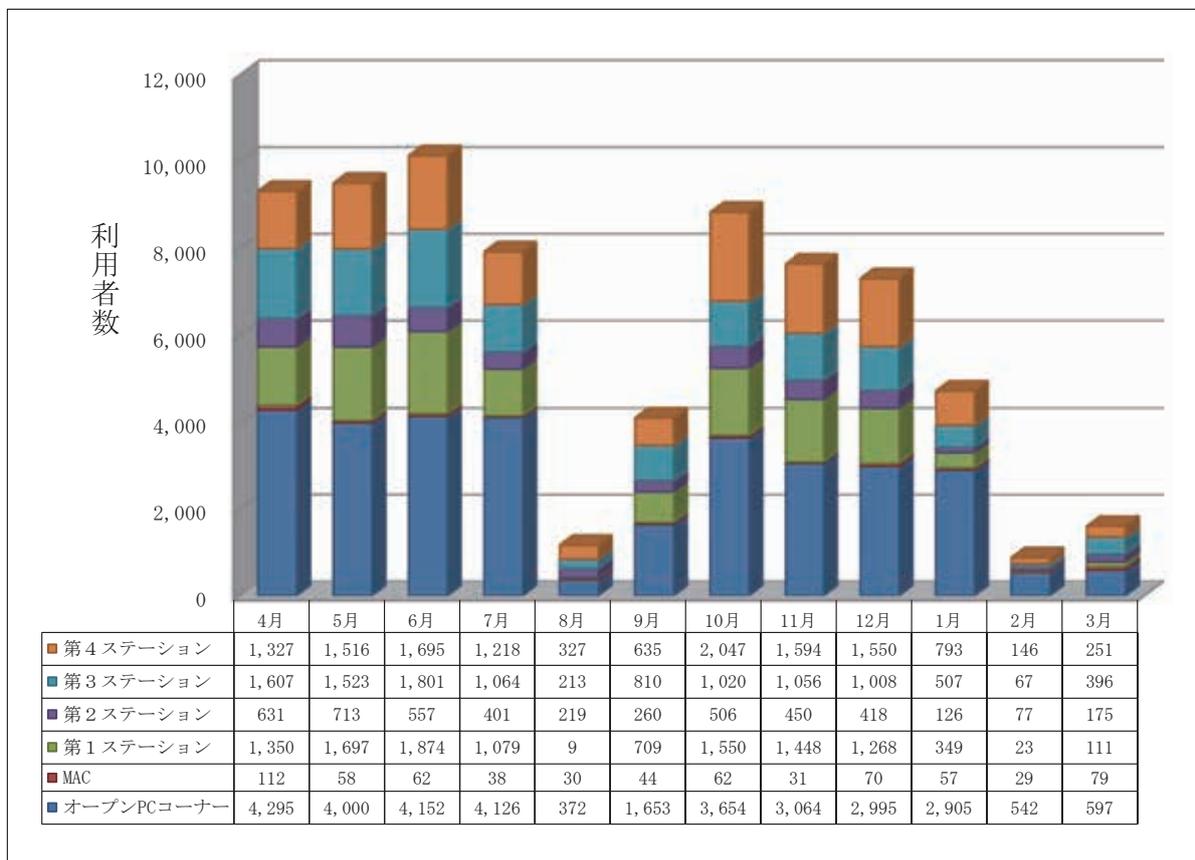
(2) 送信数



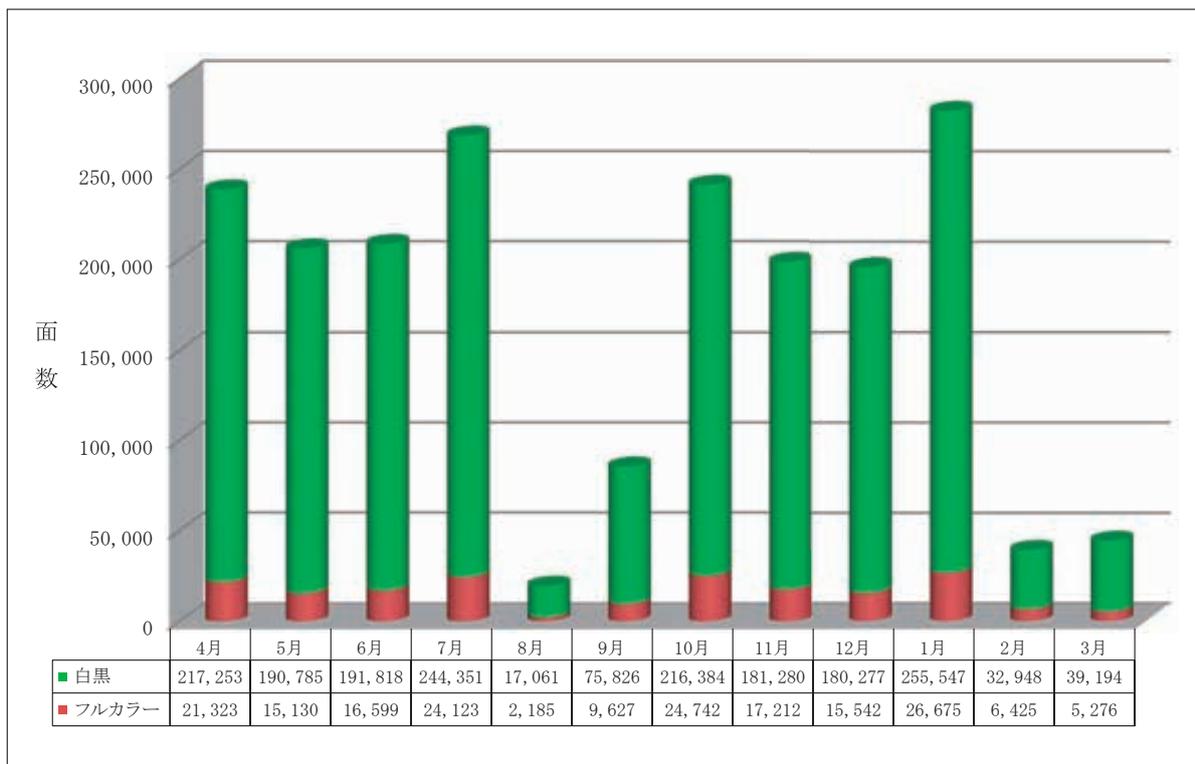
3 インフォメーションシステム トップページアクセス数 (ポータルシステム利用)



4 パソコン利用



5 関大 My プリント（オンデマンド印刷）利用



6 アプリケーション別 利用回数 (2022.4.1~2023.3.31)

